

GPA制度について

本学は適切な成績管理の実施、客観的な成績評価、科目間の成績評価基準の平準化を目的として、成績評価に基づき、学業成績を総合的に判断する指標として、単位当たりの成績評価の平均値を示すGPA(グレードポイントアベレージ)を用いている。

GPAとは…

成績評価を単位あたりの平均ポイントで表したもの

$$\text{GPA} = \frac{(\text{各科目の単位数} \times \text{評価を受けた各科目のGP})\text{の合計}}{\text{評価を受けた各科目の単位数の合計}}$$

GPA算出方法

各評価におけるグレードポイント(GP)は次の通り。

評価	S	A	B	C	F	M	T	N
GP	4	3	2	1	0	0	0	—

GPA算出方法における注意事項

- 評価(S・A・B・C・F)された全ての科目が対象となる。
- 試験未受験(M)、出席不足による受験停止(T)科目も対象(GP:0)となる。
- 不合格科目を再履修し、合格した場合、再履修して得た評価に置き換えて算出する。
- 単位認定(N)科目は対象外となる。
- 資格課程科目(卒業要件外)は対象外となる。
 - 但し、教養科目としての「生涯学習概論Ⅰ」「図書館概論」「教育心理学」については、GPAの計算に含まれる。
- GPAについては累積で算出する。

GPA算出方法例

履修登録科目	単位数	評価(GP)	各科目のGP
情報機器演習(基礎)	2	S(4)	$2 \times 4 = 8$
ピアノⅡ①	2	A(3)	$2 \times 3 = 6$
ハーモニー演習①	2	B(2)	$2 \times 2 = 4$
経済学	2	C(1)	$2 \times 1 = 2$
西洋音楽史Ⅰ	4	F(0)	対象外
西洋音楽史Ⅰ(再履修)	4	B(2)	$4 \times 2 = 8$
美術史Ⅰ	2	F(0)	$2 \times 0 = 0$
基礎英語Ⅰ	2	T(0)	$2 \times 0 = 0$
心理学	2	M(0)	$2 \times 0 = 0$
体育実技	1	N(—)	対象外
教育原理(資格課程科目)	2	S(—)	対象外
合計	25		28
対象外を除く合計	18		

[左記の場合]

- 各科目のGPの合計は**28**
 - 評価を受けた各科目の単位数の合計25から
 - 「西洋音楽史Ⅰ」を除く
(再履修して得た評価に置き換わるため)
 - 「体育実技」を除く
 - 「教育原理(資格課程科目)」を除く
 - ↓↓↓
- 合計は**18**となる。

$$\text{GPA} = \frac{28}{18} = 1.56 \text{ (小数点第三位四捨五入)}$$